

沖 楽

大人の沖縄を求めて

okiraku

邦之島

[沖楽]

2006 WINTER

Vol.3

680
yen

花の島
花の粉
症のな
いへい



沖縄建築王国

沖楽インタビュー

三枝成彰

今宵BARへ

島々旅情[竹富島・黒島・小浜島]

モダンでありながら、沖縄ならではの 自然の移ろいを感じられる空間を

大学時代から沖縄の魅力に取りつかれ、大学院の修論では久高島の集落をテーマにした内容で、佐藤武夫賞を受賞した内田氏。いわゆる「沖縄病でした」と笑う。物づくりが好きで、人の生活を創っていくことに面白さを感じて建築家を志した彼は、MOA美術館など大きなプロジェクトが主だった東京の勤務先で、いずれは沖縄で住まいづくりをしたいと考えていたという。人との関係がタテの関係でつながっている東京と違い、ヨコにも人との交流が広がっていく開放感は沖縄ならではのものです。地域性を表現する面白さがあったのだ。気候風土をふまえた住まいという点でも、異文化的とも言える沖縄は手応えを感じられ



た。雨と日差しをよけるための屋根の建築、コンクリートの見せる変様性。亜熱帯の沖縄でも確実に季節の移り変わりはある。自身も休みの日は郊外へ出かけ、野鳥や季節ごとの自然をカメラに収めるという内田氏は、自然からもらう力を実感している。モダンでありながら、日々の生活のなかで光や風の動きを感じられる豊かな生活こそが、本来持っている人のエネルギーを引き出すのではと考えるのだ。また新しい住まいの形として、コーポラティブハウスにも取り組んでいる。一戸建てをオーダーメイドするように、集合住宅でも個々にあった住空間を造ることができていいのではないか。ひいては地域のネットワークづくりにもつながるこの計画は、今後さらに期待できそうである。

どれも建つ土地の自然条件を十分活かしたうえで、南国の空気にマッチする白が基調の明るいデザインが特徴だ。



内田 栄司
Eiji Uchida

東京都生まれ
早稲田大学理工学部建築学科卒業
早稲田大学大学院工学研究科修了
1974～1982年 株式会社竹中工務店勤務
1984年 BAU設計集団 設立
1995年 沖縄県立埋蔵文化センター
プロポーザル・エスキス競技 最優秀賞
1997年 恩納村庁舎設計競技 優秀賞

株式会社 Bau設計集団
沖縄県浦添市宮城3-9-3
☎098-875-2620
<http://bau-arc.co.jp/>

